そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問するもので、市民の声を市政に届け、議員それぞれが政策提言を行います。6月定例会では、8日、11日、12日の3日間、18人の議員が一般質問を行いました。
ここでは、質問と答弁の中から一部を要約してご紹介します。

中学校統廃合／少子化対策／狭山環状有料道路

金子広和 議員（無所属）

◆中学校統廃合

①東中と入間中の「廃校ありき」で統廃合を進めているのでは。生徒・保護者・地域に説明を ②両校生徒は、地震に恐怖しながら耐震補強されない校舎で廃校の日を待つのか ③5・6回の検討協議会で東・入間中の廃校決定。「十分に時間をかけた」と言えるのか ④小学校保護者の代表が、検討協議会の委員にはじめから一人も選定されない理由は ⑤中央地域から誰も代表委員に選ばれていない。東中近隣の意見は重要、中央代表は必要では

生涯学習部長 ①22年4月から検討を開始し、内部検討を踏まえ、23年1月には入間川・入曽地区に検討協議会を設置。 ②統廃合の検討状況を見定める必要から先送りしている。 ③意見が十分に出たことを検討協議会の議長が確認し、対象校を絞る議論をした。十分に議論されたと考えている。④今後、具体的な検討を進める中で関係小学校の保護者の代表にも参加していただく。 ⑤入間川地区中学校統廃合検討委員会の部会は、通学区域の見直しを検討するために設置。その構成員は地域バランスなどを考慮したが、必要により構成員も追加するなど、臨機応変に対応する。

◆駅に送迎保育ステーションを新設し（児童を朝預かり、夕方戻す）各保育園へバス送迎しては。

市長 送迎時の人員確保や乳幼児の安全確保の課題があり、現状では実施は考えていない。

◆狭山環状有料道路の通行料20円がパパ・ママ応援ショップ対象の無料化になるよう市から要請を。

福祉こども部長 県の少子政策課に提案していく。

子ども・子育て新システム

広森すみ子 議員（日本共産党）

◆総合こども園

消費税増税を柱とする「子ども・子育て新システムの関連法」には、「反対」の声が続出している。幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「総合こども園」について、市立幼稚園はどのように対応しますか。

教育長 統廃合の具現化を優先する。総合こども園への移行は、統廃合後の研究課題。

◆待機児解消と保育料

①新システムは、多様な保育事業の拡大を図るとして株式会社の参入を認めるなど民間参入を拡大しているが、待機児解消の見込みはありますか ②保育料の負担増が懸念されますがどうですか

福祉こども部長 ①制度の導入後は、幼稚園の総合こども園への移行の進捗や3歳未満児の受け入れ義務が総合こども園にないことなどが、どう影響するか現時点では予測できず、見通しの判断は難しい。 ②国の基準が示されておらず、判断できないが、現行と大きな開きはないと考えられる。

◆直接契約方式の導入

親が預け先を探し、保育所と直接契約を結ぶ仕組みで入所手続きが煩雑になる。保育所入所に格差が出ないでしょうか。

福祉こども部長 市が対象児童の保育の必要性の有無を認定し、認定書を交付することとなる。保護者は、市町村に保育の必要性の認定などのための申請を行い、認定書の交付を受け、施設を選択し直接契約することとなる。

狭山市駅周辺を使いやすく

猪股嘉直 議員（日本共産党）

◆スカイテラス地下へのテナント見込みは。

環境経済部長 入居情報は持っておらず、権利者の意向もあり、市が助言などを行う立場ではない。

◆スカイテラス内のエスカレーターにも屋根を。

環境経済部長 今後、検討することとしている。

◆産業労働センターの入口に案内コーナーを。

環境経済部長 案内板を設置済、さらに工夫する。

◆送迎車両の停車場を交番付近に設置を。

都市整備部長 過去の警察協議の経緯からも困難。

◆駅前信号と、ぎんなんクリニック入口道路に横断歩道を。書店、歯科医院に行くとき便利。

都市整備部長 横断歩道を設置する考えは無い。

◆1階の改札口をエミオの公園付近に復活を。

都市整備部長 駅の橋上化で改札口を一本化したもので、1階の改札口の復活を求める考えは無い。

◆中央公民館が入る市民交流センターができると駐車場が不足では。公共交通にも限界がある。

市民部長 市の整備は無く民間経営も考えられる。

◆中央公民館の駐車場と仮設第2駐車場を壊すと約50台の駐車場が減る。それを残して、無料の車と自転車の駐車場をつくって。

総合政策部長、都市整備部長 公民館跡地は駐車場にせず、第2駐車場は芝生広場に整備する。

◆社会教育施設としての中央公民館は無料の駐車場をつくるべきだが、考えは。

教育長 中央公民館の利用者にのみ公共駐車場の無料券を発行することは難しい。

横断歩道なく、近くて遠いポスト

温暖化対策／高齢者福祉／DVなど女性問題

高橋ブラクソン久美子 議員（無所属）

◆地球温暖化対策

①地球温暖化対策条例を設け、理念や責務を示して対策に臨んではいかがですか ②新築の市営住宅、学校給食センター、祇園保育所ではCO_2削減のために何をするのですか ③既存の公有施設でのCO_2削減をどうしていきますか

市長 ①第2次環境基本計画で温室効果ガス削減を実行していくため、条例制定は考えていない。

建設部長、生涯学習部長、福祉こども部長 ②省エネルギー製品や太陽光発電施設で、CO_2削減を図る。

環境経済部長 ③太陽光・熱などの活用を検討。

◆10年後、15年後には高齢化率、介護認定者数や必要とされる特別養護老人ホーム、介護保険サービスの増加はどうなりますか。

長寿健康部長 推計で高齢化率が約31％、約32％。要介護認定者数は約6900人、約8千人。特別養護老人ホームの定員数は約900人、約1100人。介護サービスは約1・7倍、約2・3倍。

◆女性問題（DVなど）

①狭山市のDVの状況とその対策はどうしますか ②審議会、学校評議員などへの女性の参画状況、促進対策をどうしていますか

市民部長 ①23年度は相談112件、保護が必要なケースは少数。各課が連携し相談体制を充実する。

総務部長 ②3年前に比べ1・7ポイントほど上昇したが、目標値には達していない。積極的登用についての関係部署への指示や要請を行っている。

教育長 ②女性が1名以上参加するよう各校に依頼している。今後も拡充が図れるよう促していく。

女性の視点を防災に／通学路の安全

綿貫伸子 議員（公明党）

◆防災

①地域防災計画の修正に当たり女性の意見が配慮されているか ②狭山市防災会議委員に女性の参画を望むが ③要援護者にとっては、避難所はバリアフリーであること、施設内に洋式トイレがあることが求められる。当市の指定避難所となる学校のすべてがこのことに対応できるのか

市民部長 ①全庁的な職員で編成する地域防災計画修正検討会に、4名の女性職員が参画する。

市長 ②本年度、防災会議委員に3名の女性委員を新たに登用し、女性の視点から意見をいただく。

生涯学習部長 ③体育館の耐震化の際、出入口へのスロープ設置と多機能トイレへの改修をしている。耐震補強が不要な体育館も、28年度以降にバリアフリー化など、計画的に改修していく。

◆通学路

①通学路の安全点検の方法は ②通学安全マップの作成状況は ③通学路の安全のためには関係機関（学校・保護者・警察・行政）との連携と情報交換をより充実させることが大事と思うが、見解は

学校教育部長 ①全小中学校で保護者や地域の協力も得て、各学期1回以上点検している。 ②全小中学校で、防犯の視点を取り入れて「地域安全マップ」を作成している。今後は、通学時の交通安全確保に主眼を置いた地域交通安全マップを作成するよう、各校に指導する。 ③今までも各校で、定期的な安全点検のほか、保護者や自治会などに、危険箇所の情報提供をお願いし、対応している。今後も連携を密にして、児童生徒の安全確保に取り組む。

介護予防の充実を／災害に強い街づくりを

磯野和夫 議員（公明党）

◆第5期高齢者福祉計画・介護事業計画

①介護予防・日常生活支援総合事業の内容は ②予防事業へのインセンティブの導入は ③介護予防の担い手の育成の拡充内容は ④「狭山市要援護高齢者等支援ネットワーク」の取り組み状況は

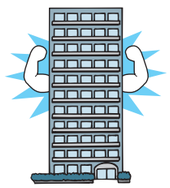
長寿健康部長 ①要支援者と二次予防事業対象者に介護予防や配食、見守りなどの生活支援サービスを総合的に提供できる事業。 ②先進自治体などの状況を研究していく。 ③狭山元気大学の修了生の活動を踏まえ、介護予防サポーターの養成を図る。 ④事業者に参加を呼びかけ、実効性のある取り組みとしていく。

◆災害に強い街づくり

①橋、上下水道、公共建築物など社会インフラの老朽度の現状と更新の方針は ②民間住宅の耐震化の現状は

総合政策部長、建設部長、上下水道部長 ①順次、修繕を行っているが、今後改修計画を策定し実施。

建設部長 ②耐震化率は約73％と推計している。



◆脳脊髄液減少症

市民への情報提供および学校への周知は。

学校教育部長 幼稚園、小中学校、学童保育室で、原因不明の頭痛や目まいなどが見られた場合は、保護者に連絡、医療機関での受診を促す旨を周知。

◆学校給食の向上

学校給食の食材の調達の現状は。

学校教育部長 主食の米飯などは埼玉県学校給食会、ほかの食材は給食用物資納入業者から調達。